

カラーコーディネート編集


文書管理番号：1074-02

Q. 質問

3D パースなどで使用する内外壁や屋根の色の組み合わせを、登録しておきたい。
カラーコーディネートに登録している素材を変更したい。

A. 回答

3D パースや鳥瞰図、カラー立面で設定した各部材（屋根、内外壁、建具、床、天井など）の色の情報は、コーディネート（部材色の組み合わせ）として登録しておくことができます。

登録したコーディネートは  (カラーコーディネート) から選択でき、各部材の色を一括で変更することができます。


さらに、登録したコーディネートは、別の物件でも使用することができます。

【参考】

3D パースや鳥瞰図、カラー立面で設定した各部材の色の情報を、新たなコーディネートとして追加登録する方法や、カラーコーディネートの変更方法は、こちらをご覧ください。

[\[1073\] カラーコーディネートの利用](#)

初期搭載されているコーディネートをベースに追加したものや、追加登録済みのコーディネートの情報を編集し、新しくオリジナルのコーディネートとして使用することもできます。

ここでは、 (3D パース) からカラーコーディネートを編集する方法を説明します。

コーディネートの編集は、追加したコーディネートに対して行えます。初期搭載されているコーディネートの情報は編集できませんので、追加後に編集します。

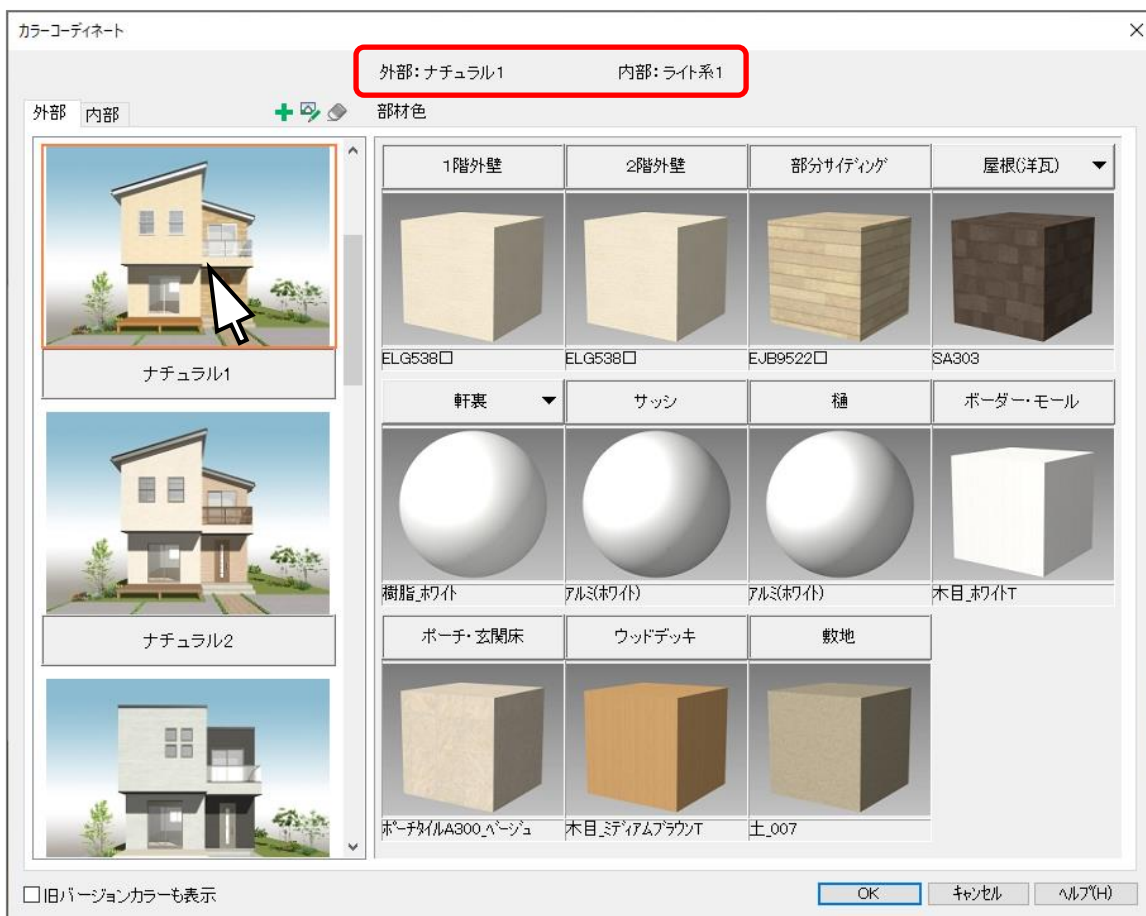
操作手順

● コーディネートの追加

- ①  (3D パース)を起動し、 (カラーコーディネート)をクリック

- * カラーコーディネートの画面が表示されます。
- * 3D パースでの視点位置によって、最初に表示される画面が異なります。屋外の場合は「外部」、室内の場合は「内部」が表示されます。

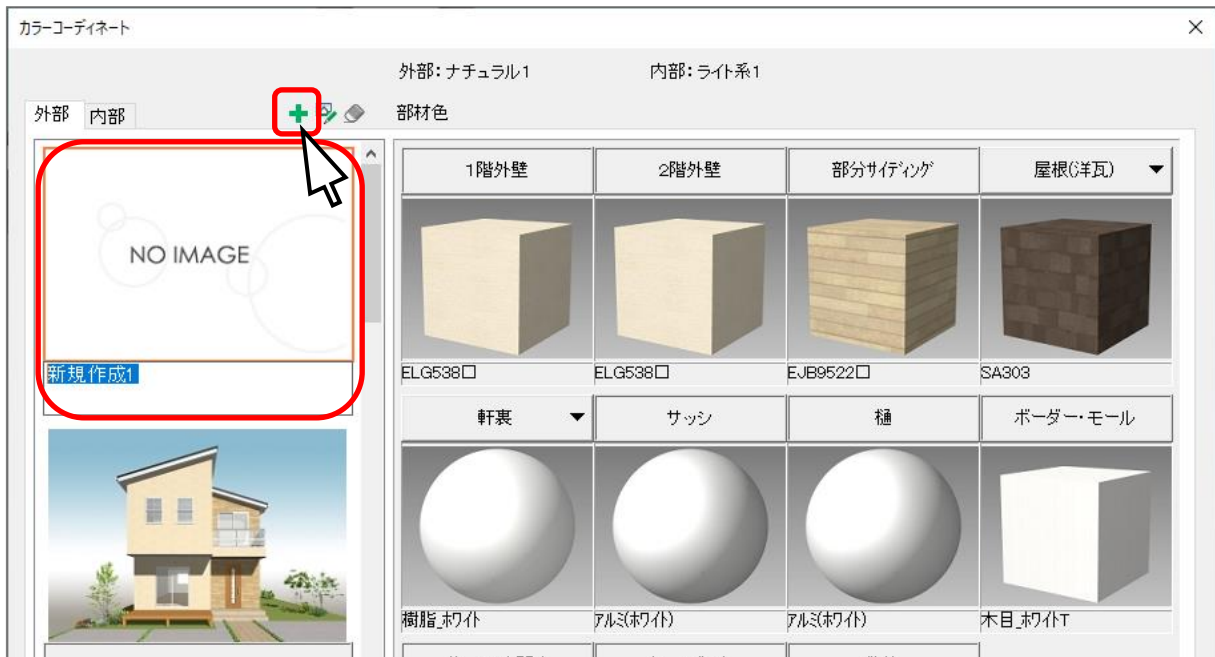
- ② 左側のコーディネート一覧から、変更のベースにしたいコーディネートをクリック




- * 上部に、選択したコーディネート名称が表示されます。
- * 今回は「外部：ナチュラル1、内部：ライト系1」をベースに変更をします。

③ コーディネート一覧の上部にある+ (コーディネートを追加します。) をクリック

* P.2 操作②で選択したコーディネート情報が、新しいコーディネートとして追加されます。



* 必要に応じて をクリックし、コーディネート名称を変更してください。

ここでは「新規作成 1」を「ナチュラル 1-A タイプ」に変更します。



● コーディネートの部材色の変更

① 変更したい部材をクリック



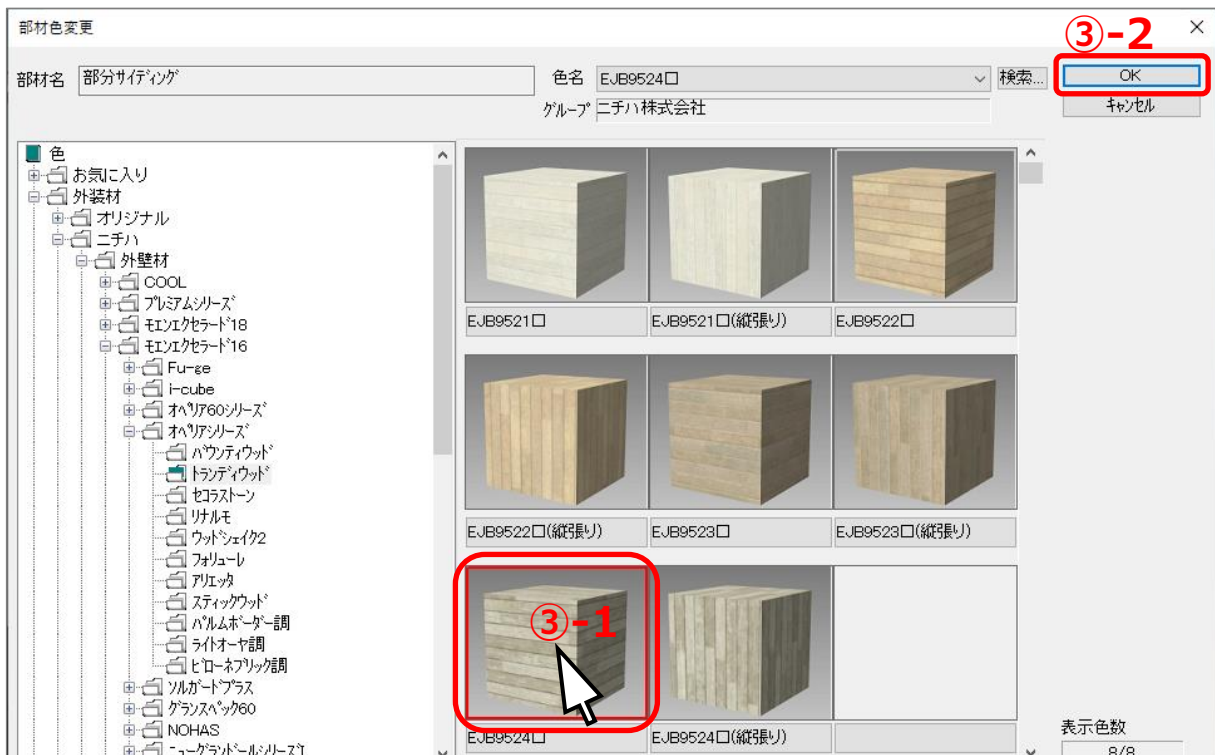
* 選択した部材のサムネイルの右上に (部材色を変更します。)が表示されます。

② 選択した部材の右上に表示されている (部材色を変更します。)をクリック

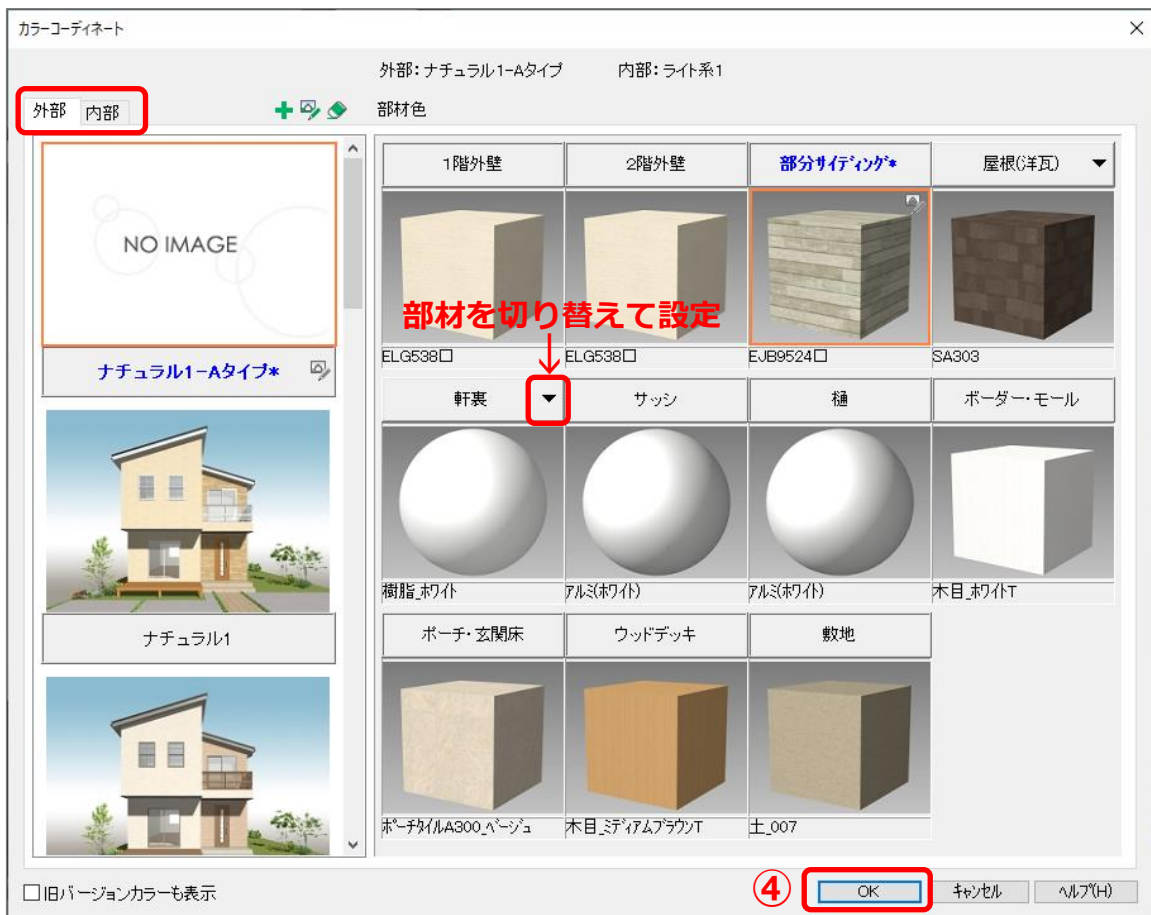
* 部材色変更の画面が表示されます。

* サムネイルをダブルクリックしてもかまいません。

③ 変更したい部材色を選択し、「OK」をクリック



- * 部材色を変更した部材名は、青色の太字で表示されます。
- * 部材名に「▼」の記載がある部材は、部材名をクリックし、他の部材に切り替えて設定することができます。
- * 左上のタブで外部と内部を切り替え設定できます。内部についても必要に応じて変更してください。

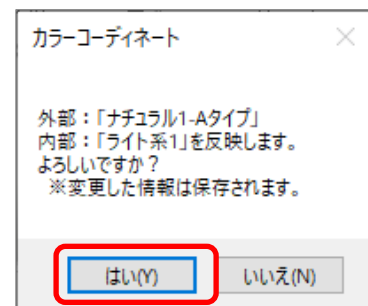


④ 部材色の変更が完了したら、「OK」をクリック

- * ここでは、外部は追加変更し、内部は変更していないため、「外部：「ナチュラル 1-A タイプ」内部：「ライト系 1」を反映します。よろしいですか？」と確認のメッセージが表示されます。

⑤ 「はい」をクリック

- * 変更した部材色でカラーコーディネートが登録され、追加登録したコーディネートがパースに適用されます。



● コーディネートのイメージ画像（サムネイル）の変更

(3D パース)で、あらかじめ設定したコーディネートでレンダリングを行い、パース画像を保存してください。

- * レンダリングの種類（レイトレース 1、レイトレース 2、ファイナルギャザー）はどれでもかまいません。
- * 外部と内部で、それぞれイメージ画像（サムネイル）を設定できます。必要に応じてパース画像をご用意ください。



① (カラーコーディネート)をクリック

② 左側のコーディネート一覧から、イメージ画像を変更したいコーディネートの「NO IMAGE」をクリック

- * イメージ画像にオレンジ色の枠がついているものが、現在選択しているコーディネートです。

③ コーディネート一覧の上部にある (画像を変更します。)をクリック



- * 開くの画面が表示されます。

④ 使用したい画像データをクリック

⑤ 「開く」をクリック



【注意】

画像保存時に保存先を変えていない場合は、開くの画面に画像が表示されます。保存先を変更している場合は、参照先を変更して画像を選択してください。

画像の保存先がわからない場合は、あらためて画像を作成してください。その際、画像の保存先は変更せず「¥CPU¥A's¥WORK¥SHADE」に保存してください。

* 選択した画像が、コーディネートサムネイルに反映されます。

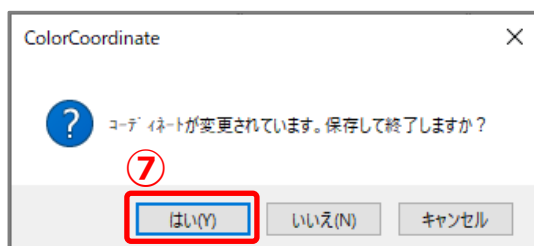


⑥ カラーコーディネート画面右上の「×」または「キャンセル」をクリック



* 「コーディネートが変更されています。保存して終了しますか？」と変更確認のメッセージが表示されます。

⑦ 「はい」をクリック



* 画像変更が反映されます。